

みつばち見学&はちみつ採集イベントを開催！

～ 名古屋市立野立小学校 3 年生 50 名の児童が参加 ～



名古屋学院大学では、5月18日(木)午前11時10分～11時50分、名古屋キャンパス白鳥学舎翼館2階201教室にて、地元熱田区の野立小学校3年生50名を招いてみつばち見学&はちみつ採集イベントを開催します。本教育イベントは、「野立小学校×名古屋学院大学みつばちプロジェクト×白鳥庭園」による総合学習の時間を活用した「地域の食文化と環境」学習の一環として2014年から毎年行われています。



【イベント内容】

- ◆学生によるみつばちの受粉にまつわる寸劇やクイズに加え、蜂場のライブ中継（燻煙作業・巣枠観察）を予定しています。
- ◆ライブ中継（映像）でみつばちの様子を見た後、実際のみつばちをガラスケースに入った巣枠を使って間近で見てもらいます。
- ◆小学生数名（選出）による遠心分離機作業体験を予定しています。その場で採蜜したはちみつはスポイト瓶に入れて小学校にプレゼントします。

【名古屋学院大学みつばちプロジェクト】

名古屋学院大学名古屋キャンパス隣りの名古屋国際会議場が2010年に生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)の主会場になったことをきっかけに、大学キャンパス内で養蜂を開始しました。生態系の感じられるまちづくり推進のために地元商店街と協力し、はちみつ関連商品の開発や定期的なはちみつ採集イベントを実施しています。現在、セイヨウミツバチ5万匹を翼館屋上にて飼育しています。

<みつばち見学&はちみつ採集イベント>

○開催日時：2017年5月18日(木)11:10～11:50

※雨天中止の場合あり

○開催場所：名古屋学院大学名古屋キャンパス白鳥学舎翼館

2階201教室 (〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1-25)